

發行兼編輯人 川崎文治
印刷所 常盤毎日新聞

常盤新聞

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
郵費 別計
印刷所 常盤毎日新聞

刊夕日六月六

醬油と味噌

命

福島縣平町 鹽屋山崎本店
電話 長 二二七番
振替東京一九七五五番
上野東車坂町四三

東京支店

電話長淺草五七二八番
振替東京六八三一二番

町平 町屋紺 吉田眼科醫院



初夏の印象
 □小紋類
 □本セルに 薔尺モス
 □全盛な御召物に 美術的粹な 洋傘を 御推奨いたします

三井呉服店
平町三丁目 電話三八番

五月座敷ノホ
武者人形
大賣出し

いづや

平町二丁目
平町田町

寄書

壯丁諸君に望む (二)

平町長 伏見彦衛

小學校時代僅かに尋常一二年を修めたるのみにて検査の當時高等卒業同等の實力を有し中には中等卒業同等の人々も珍しからず然るに高等卒業等にして尋常卒業同等と判定せらるゝが如きもの之れなきにあらざる等は皆小學校を退きたる後に於ける本人の努力如何に因るものにして其處に其人の價値存在すと云ふべし故に學力程度の低きを耻つるよりは寧ろ一旦修めたる課程を忘却せることを耻とすべし

粹で上品な履物は 御求めの際は 是非 三井百貨店

平町電話六五番

内科・胃腸科・婦人科
十二指腸 虫病科
花柳病科・X光線科
松村病院
平町南町電話一〇七番

内科・外科・耳鼻咽喉科・花柳病科
高久病院
平町電話五二一三番

内科・外科・花柳病科
耳鼻咽喉科・人科
赤心堂病院
平町電話四七五番

看護婦派遣

の求めに 應ず

平町南町
看護婦會
電話三〇七番

注意を望む

諸君は必ず此の悔なき様注意を望む

第三は壯丁諸君の動作なり諸君の検査場に於ける一舉手一投足は直に我平町の風紀の程度を知るに足る若し諸君にして不規律なる動作不節制なる行為あるときは其人一人の不面目のみならずして本町壯丁全部の体面に關し延びて石城郡全体の成績にも關するものなり兎角一人一人にては眞面目なるも數人集り又は多數會同するときは心にもなき不行儀や生意氣なる舉動を爲すことあり所謂群象心理と云ふものならんも此種の人に限りては寧ろ小膽に

て臆病に陥り輕躁にして大事を誤るものなり故に検査場に在りては係員の指揮及検査官の命令に服従し眞面目にして規律あり活潑にして節制ある動作あらんことを望む

以上は其所壞の一斑に過ぎざるも諸君の過誤なからんことを欲し爰に豫め注意を喚起す諸君克く之を考慮實踐せよ

請負

管波新造 大音堂看板店 四丁目
加藤元之助 橋本一子 才堀小路
三丁目川岸通
保坂 龜八 鹽田 清
孫堀小路
竹又 正記 飯澤 達次 七丁目
研町

社員招聘

最も權威ある業務にして 外交的手腕を有する士を望む

月收百圓内外

……委細面談…… 電話六〇三番

東恒産株式會社 磐城支店

平町南町

御書食

御一人前十五錢

吸物 焼香 飯物

料理 一品

まつや

うごん。そば。天井。親子井。五もく。其他。平町長橋町

マラ競走大會

六月七日(第一日曜日)本社主催四倉・平間七哩競走出場選手は同六日午後五時三十分支局まで申出でられたく奮つて参加せられんことを希望す

河北平支局

和久井

漆器指物

平町一丁目
電話四〇五番



實費制が崇り 電話の申込が減少

値段も下落して

既報平郵便局の本年度架設電話は五十組で申込みは三日から受付を開始したが初日は九十一口、昨日が二十四口本日は十五口で十二日迄の期間中を通じての申込みは二百口に達するかどうかと見られて居るから昨年の申込み二百二十四口に比較すると餘程の減少である、是れは本年度から實費制度となつたので思惑的の申込みが減少した爲めに、非常に好都合となつたそれかあらぬか平町の電話は

不景氣

な當今ですら千圓前後の相場で買買されて居るものが昨今にはか下に落し七百圓前後でも買ひ手が付かぬ程で中には思惑的に申込み運好く架設されて規定の年数を経過しない爲め賣買も出来ず持て餘して居る者もあると

少年集配人

平町にて捕はる 平町六丁目清水屋旅館に去る二日より宿泊してゐる怪しい少年を猪狩刑事が取調すると、此者は西白川郡古關村古關郵便局集配人吉田条吉(六、假名)といふもので三十日公金數十圓を窃取逃走し潜伏中のものと判明し嚴重説諭の上一先づ搜索に来平中の實母の手に引渡した

郡下の財政

歳入増加卅萬

政友會は四日本部に於て税制整理に關する特別委員會を開き地租及び營業税の委譲に關して腹藏なき意見の交換ありその結果この際こまかな且具體的の協議を避

氣取る女賊

前科は二犯

平署安田刑事が五日午後一時頃一名の怪美人を引致し來り小松司法主任が取調中



家庭欄

稲苗で綿の代用

田植時にはよく稲苗の餘りが出来、この時忘れないうちにこれを取りおき、上部を切り、乾燥せしめ、後

平職業紹介處から 縣知事へ補助申請

伏見町長が語る

平職業紹介處は業務の進展を圖る上に資金の潤澤を何よりの必要とするので懸費補助を申請する事となつた右に就いて伏見町長は語る「紹介處の事業は決して自治体のみの事業ではないのと縣が補助を交附するとせばその事業を監視する事となり單に財政を絞和するのみならず事業の遂行上にも極めて好結果を齎すからである、この意味に於て當處から直接縣に申請すると同時に中央紹介處からも知事の方へ運動を依頼した」

腸を斬つた女

亭主を嫌つて

石城郡内郷村大字高阪磐城炭礦職工早阪喜七内縁の妻茨城縣生れ石川ミト(三)は本年四月叔母の世話にて前記喜七に嫁入りしたが亭主を嫌つて三日午前十一時頃自宅の押入にて出刃庖丁を以て眞一文字に腹を斬つたが死に切れず苦悶中を家人が発見内郷病院に擔ぎ



家庭欄

養蠶季節と 傳染病の注意

櫻村署長語る

養蠶期後に各種傳染病が蔓延するのは毎年の例なので之が豫防に關し櫻村平署長は語る「養蠶期にはお互に多忙な爲め些細な病氣には無理に押へて働いて居るので其間に病毒は傳染して養蠶が上簇する頃氣が緩むと一時に患者が発生する、また開業醫の中には不徳義にも豪家の者や親類の者が傳染病に罹ると之を隠蔽し多額の薬價を徴収する者もないでもない今後は斯かる徒輩に對しては嚴重なる制

初夏の ツイワ

麻の純白が十圓から二十圓と云ふ様なものもあり、またラムミの縞物で軽快なもの、羽三重の純白が十二三圓ですが之によく似た富士絹

異議申立 期間を經過

平町の選挙

去月三十日選挙を執行したる平町會議員は去る四日を以て第二十九條の當選を辭する旨の申立時間を経過したので同日當選確定となつ

苗は四寸位

平町の田植

平町附近の苗は四寸位に伸び十三日頃から田植が始まるであらうと

平附近春蠶況

平町

附近の春蠶は目下四眠三四日前後で桑の相場は昨日一貫目卅錢内外の由

平町人事

▲四丁目四五 菊田軍治氏二男直次
▲立町五三 杉本隆藏氏長女アサノ
▲長男金太郎
▲鎌田町八 常時仙台市北親治町澤田兼松氏長女はま子

込んだと

警中から出演

日午前九時より水戸高等學校講堂に於て開かれたる中等學校辯論大會に警城中學校より山名教諭附添にて日野利春、春日三氏の二君出演の爲め本日午後一時四十分發上り列車にて出發したが演題は日野君が「逆の息子」に春日君は英語演説の「デモスセネスに就て」である

演藝だより

●平劇場 阪東妻三郎週問となし現代哀話「白痴の唄」舊劇「討たる、昔」時代喜劇「栗飯の焚ける間」元祿道開「三人姉妹」等
●有聲座 抱腹絶倒の時代劇「藤栗毛」を始め現代劇「怒髪」松本泰輔・歌川八重子共演の「心中の唄」其他喜劇寶寫
●平館 探偵劇「最後の瞬間」封切「野木將軍少年時代」悲劇新派「乳姉妹」及び懐しの蒲田等賑々し

時の記念會

平町時の會では十日第一小學校で記念會を開き講話其他がある

いイチヂクから出る白い汁をつけますと大そうよいです。またはイチヂクの葉をかぎ干にしたものをつけてもよく、それをよく煮だしたお湯をぬるま湯にして度々腰湯をするとかた々まつて治ります。ひどくなつたのは醫師に見てもらふことが大切です

(阪東妻三郎週問)

甲陽スタヂオ特作映畫
山田哀話「白痴の唄」全六巻
御園晴峰、金谷たけ子 主演
●阪東妻三郎、藤野子 奮闘「討たる、者」全五巻
原作壽々喜多呂九平
○阪東妻三郎、高木新平主演
時代喜劇「栗飯の焚ける間」全三巻
泉春子、生野初子、助演
大連演時代劇
阪東妻三郎主演
遺跡「三人姉妹」第二巻
高木新平、市川小文治、泉春子
月形童之助、マキノ輝子、美浪光
深夜に現れる千人斬の怪人は誰れ
六日ヨリ日曜 東亞直營
ヒル有マス
平劇場
電五五五